

1年に1度はご夫婦・カップルで
クラシックの永遠の名曲「ヴィヴァルディの四季」を
コンサートホールで聴いてみませんか？



第13回 四季の日 コンサート

ソリスト
周防 亮介
Suho Ryosuke
@ JUNICHIRO MATSUO

Vivaldi Four Seasons

モーツァルト：ディヴェルティメント K.136

サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン
(弦楽との協奏曲版)

ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」(全曲)

※昼・夜同一プログラム／各回共に休憩あり。

弦楽合奏：セントラル愛知交響楽団

2023年11月12日(日) 昼の部 14:00 開演 13:30 開場 夜の部 18:45 開演 18:15 開場

[全指定席] 一般 4,500円 学生(小学生以上25才以下の学生)／ハーフ60(後半のみの当日券) 2,700円

特別ペアセット割引 一般券を2枚同時購入で合計金額より500円引き ※「学生」「ハーフ60」購入時は適用外

7月9日(日)
10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718 [店頭販売は発売翌日から開始]
- チケットぴあ WEB購入=https://t.pia.jp/ 店頭購入=セブンイレブン
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

※「学生券」「ハーフ60」「特別ペアセット券」は、宗次ホールチケットセンターのみで取扱い※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
営業時間：10:00～16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)

年に一度ヴィヴァルディの「四季」を聴きに行こう！

ご夫婦で、カップルで・・・名曲に人生を重ねながらお聴きください

11月12日に、ヴィヴァルディ作曲のヴァイオリン協奏曲集「四季」全曲を2人で聴くと一年間は、幸せでいられる！という噂のような事実・事実のような噂毎年聴いていただき、ずう～っと幸せでありますようお願いしております。



「くらしの中にクラシック」をモットーに、2007年3月29日に愛知県名古屋市内にオープンした宗次ホール。その代表、宗次徳二が後に妻となる直美へ初めて贈ったプレゼントがイ・ムジチの演奏によるヴィヴァルディの「四季」のレコードでした。

その後二人は結婚し、始めたカレー屋は、海外にも展開する一大レストランチェーン「壱番屋」に発展しました。2003年に経営から引退。経営一筋でやってきた間に忘れていたクラシック音楽への思いが再燃し宗次ホールが誕生します。

二人にとって40回目の結婚記念日、2010年11月12日に二人三脚で歩んだ月日を記念し「四季の日（日本記念日協会認定）」と制定しました。

当館ではこの日にカップルや夫婦で生演奏の「四季」を聴き、四季の移ろいに人生を重ね合わせていただきたい、そしていつまでも健康で幸せに過ごされますよう毎年「四季の日」コンサートを開催しています。

勿論、お一人で又はお友達同士でも歴史的名曲をお楽しみ頂ければと願っています。

→ 変色し、端が擦り切れても大切に保管されたレコード。

中にはプレゼントした当時の直美宛の直筆メッセージや、このレコードにおさめられた「四季」を演奏した当人であり後に宗次エンジェルヴァイオリンコンクールで審査員を務められたフェリックス・アーヨ氏のサインも残されています。



ソリスト: 周防 亮介 Suho Ryosuke, Violin

1995年京都に生まれ、7歳よりヴァイオリンを始める。

2016年ヘンリック・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクール入賞及び審査員特別賞を受賞。その他にも日本音楽コンクールや東京音楽コンクール、ダヴィッド・オイストラフ国際ヴァイオリンコンクール、クロススター・シェンタール国際ヴァイオリンコンクールなど、数々のコンクールで優勝や入賞の実績を持つ。2015年「第25回出光音楽賞」、2016年「第25回青山音楽新人賞」を受賞。

12歳で京都市交響楽団との共演を皮切りに、パリ管弦楽団、フランス国立管弦楽団、フランス放送フィルハーモニー管弦楽団、パリ国立歌劇場管弦楽団、ボズナンフィルハーモニック管弦楽団、サンクトペテルブルク国立アカデミー管弦楽団、シュトゥットガルト室内管弦楽団、プラハ室内管弦楽団、アマデウスポーランド放送室内管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団など、数多くの国内外オーケストラと共演。また15歳で初リサイタルをおこない、清水和音や江口玲、上田晴子など第一線で活躍するピアニストと共演を重ねる。2021年5月にはオクタヴィア・レコードより初のコンチェルト・アルバム『チャイコフスキー&メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲』をリリース。

これまでに岡本智紗子、岩谷悠子、小栗まち絵、大谷康子、原田幸一郎、神尾真由子、ルノー・カピュソン、マキシム・ヴェンゲーロフの各氏に師事。東京音楽大学特別特待奨学生としてアーティスト・ディプロマコースを修了。現在は江副記念リクルート財団奨学生として、メニューイン国際音楽アカデミーにて研鑽を積んでいる。使用楽器は宗次コレクションより1678年製ニコロ・アマティを貸与されている。



弦楽合奏: セントラル愛知交響楽団

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年を迎えた。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超！有名曲」「Wコンチェルト」「オペラセミステージ」の各シリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼や学校公演にも数多く出演。海外（2007年中国・2009年タイ・2017年韓国）でも公演し成功を収める。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。

最新の公演情報を配信。自由席予約も簡単!!

宗次ホール公式 LINE@

お友達登録はこちらから→

毎月新発売公演のご案内がいち早く届く
宗次ホールの公式ラインが便利です!



← 宗次ホールオフィシャルホームページ
<https://munetsuguhall.com/>

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)